

TCO削減は、まずプリンターや複合機の出力状況の把握から。 Ridoc IO Analyzerは、その日から、すぐに使えるカウンター集計ツールです。

オフィスのネットワーク環境の中で、複合機やプリンターなど複数の機器の利用状況を的確に把握するのは、管理者の方にとって大きな負担となっています。管理システムの導入がその解決法といえますが、システム環境の整備、サーバー管理者の配置など、運用までの多くのプロセスが必要でした。しかし、「Ridoc IO Analyzer」なら、機器の一元管理をサーバーレスの環境で実現。さらに、Webからのダウンロードにより、すぐに運用を開始できます。

カンタン! サーバーレス

クライアントPCにインストールして運用できるカウンター集計ツール。

べんり! 1ボタン集計

ボタン1つで複数の機器からカウンター情報を収集、ボタン1つで集計レポートを作成。

頼もしい! 機器管理

多彩な機器管理を実現。アドレス帳は一括で操作でき、夜間の自動実行も可能。

クライアントPCで、容易に運用が可能

■ サーバーレスで気軽に導入可能

「Ridoc IO Analyzer」は、サーバー版のソフトウェアのように、サーバーとクライアント環境の構築や、サーバー管理者の配置などが不要。クライアントPCだけで、機器のカウンター集計ツールが運用できます。導入や運用にかかる費用を最低限に抑えながら、ネットワーク上のプリンターや複合機の出力枚数の管理がすぐに開始できます。

ユーザー	名前	白黒印刷	カラー印刷	状態
0001	ユーザー-1	0	0	
0002	ユーザー-2	0	0	
other		29298	1355	

たとえば、ユーザー別の印刷枚数を確認できます

■ 「リコー 個人認証システムAE2」等との連携で出力枚数の把握が可能

ICカード社員証などを利用した「リコー 個人認証システムAE2」と連携。機器の利用時に、ICカードからアドレス帳に記録されるユーザー情報を利用して、印刷枚数の収集・集計が可能です。

※「リコー 個人認証システムAE2」や手入力によるユーザー情報を利用した印刷枚数を収集・集計することも可能です。

ボタン1つで、カウンター情報収集、集計が可能

■ データの収集、集計レポート作成が容易、さらに部門振替にも活用可能*

集計レポートツールの画面の「即時収集実行」ボタンで、複数の機器から一括してカウンター情報(印刷やコピーした枚数)を収集。「レポート作成実行」ボタンで、収集したデータをもとにユーザー別/部門別/機器別の集計レポート作成が、速やかに行なえます。また、作成したレポートは、部門振替のための情報としても活用できます。

*あらかじめ、対象機器をグループ化しておく必要があります。

例) ユーザー別集計レポート

■ スケジュール設定で自動収集も可能

あらかじめ対象機器グループを選択し、収集日や収集開始時刻を設定することで、月に1回、カウンター情報の自動収集が実行できます。夜間などに自動収集しておき、翌日、集計ボタンをクリックするだけで、月ごとの出力枚数をカンタンに集計できます。もちろん、手動による収集の設定も可能です。

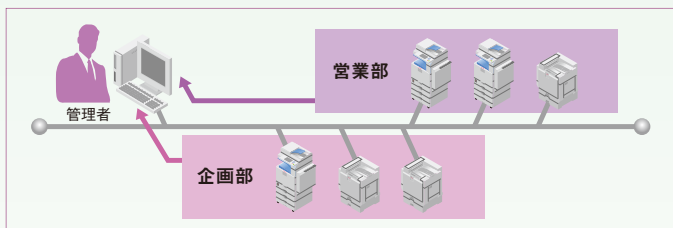
収集日、開始時刻の指定が指定がカンタン

機器の一元管理をサポート

■ 機器のグループ管理が可能

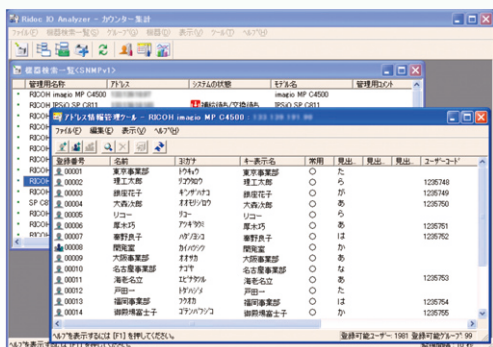
置き場所や使用者などでグループ分けを設定し、機器に合わせた監視と設定ができます。

さらに、「Ridoc IO Analyzer」では、グループ分けをしておくことで、集計レポートツールでのカウンター情報収集やレポート作成にも利用できます。



■ アドレス帳の管理が可能

複数機器のファクス番号やメールアドレス、ユーザー別認証情報などのアドレス帳を一元管理できます。たとえば、管理者のPC画面から、ネットワーク上の機器のアドレス帳の情報を設定したり、閲覧、変更、削除などが可能です。



■ アドレス帳の一括設定/更新が可能

複数機器のアドレス帳の一括設定/更新が可能です。また、スケジュールを設定しておけば、業務に影響の無い時間帯に自動実行できます。アドレスを頻繁に変更する場合などに便利です。

■ 利用機能制限の設定が可能

ユーザーごとに、機器の操作パネルでの操作を制限できます。たとえば、複合機のプリンター、スキャナー、ファクス、コピー、ドキュメントボックスなどの機能を、ユーザーAは「すべて利用可」ユーザーBは「コピーとスキャナーのみ利用可」というように設定できます。

	プリンター	スキャナー	ファクス	コピー	ドキュメントボックス
ユーザーA	○	○	○	○	○
ユーザーB	×	○	×	○	×
ユーザーC	○	×	○	○	×

■ アドレス帳のバックアップとリストアが可能

機器に保存されているアドレス帳の情報をバックアップファイルとして書き出し、必要に応じて、機器にリストアできます。

■ CSVファイルの書き出し/取り込みが可能

機器のアドレス帳をCSVファイルに書き出し、編集して、取り込むことが可能です。

■ 多彩な管理機能を装備

- 機器の状態監視：トナー切れ、用紙切れ、用紙づまり、その他のエラーなどの情報が、ポップアップメッセージで確認できます。
- 省エネモードへの切り替え：グループ単位や機器単位で、機器を省エネモードに移行したり、解除したりできます。
- 用紙の設定：機器で使用できる用紙の種類を設定できます。
- ジョブの確認：印刷ジョブの結果、ファクス通信履歴、スプールジョブを確認できます。

まず、ご体験ください!

「Ridoc IO Analyzer」を45日間、無償でご試用いただけます。ダウンロードは、こちらからどうぞ。

※パソコン環境については、裏表紙の動作環境をご確認ください。

http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/analyzer/

ダウンロードした「Ridoc IO Analyzer」では、ここでご紹介したすべての機能がご利用になれます。

Ridoc IO Analyzerの主な仕様

【動作環境】

パソコン環境	PC / AT互換
OS	Windows® XP Home Edition / Professional (SP2 / SP3) Windows® 7, Home Premium / Professional / Ultimate Windows® 8 / Pro / Enterprise Windows Server® 2003, Standard Edition / Enterprise Edition (SP2) Windows Server® 2003 R2, Standard Edition / Enterprise Edition (SP2) Windows Vista® Home Basic / Home Premium / Business / Enterprise / Ultimate Windows Server® 2008, Standard Edition / Enterprise Edition / Datacenter Edition Windows Server® 2008 R2, Standard Edition / Enterprise Edition / Datacenter Edition Windows Server® 2012 Foundation Edition / Essentials Edition / Standard Edition
CPU	Pentium® 1GHz以上
メインメモリー	512MB以上
ハードディスク	空き容量1GB以上
ネットワークプロトコル	TCP / IP
データベース	SQL Server® 2005 Express Edition (SP2/SP3/SP4), SQL Server® 2008 Express Edition (SP3)
アプリケーション	Microsoft® Excel 2003 (SP2/SP3/2007/2010/2013)
.NET Framework	.NET Framework 2.0

【管理上限数】

登録機器数	1000台
登録グループ数	100個
1グループに登録可能な機器数	200台
集計ツールで管理できるユーザー数	10000

【対応機種】

対応機種は、http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/analyzer/ からご確認ください。

※この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Projectによって開発されたソフトウェアが含まれています。詳しくは、<http://www.openssl.org/> をご覧ください。

Ridoc IO Analyzer購入の流れ

1

http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/analyzer/
にアクセスして、「Ridoc IO Analyzer」をダウンロード

2

45日間 無償でご試用いただけます

3

継続して使い続ける場合、販売担当者に連絡してライセンスを購入し、
シリアル番号を入力するだけ

※45日間の無償試用期間の終了後、ライセンスを購入していただかない場合も、
「Ridoc IO Analyzer Lt」相当の機能は、引き続きご利用いただけます。
詳しくは、ホームページ(www.ricoh.co.jp/IPSiO/related_goods/analyzer/)をご覧ください。

【価格表】



クライアントで実現する、スケジュール型カウンター集計ツール
Ridoc IO Analyzer

リドック アイオー アナライザー

標準価格 **68,000円** (消費税別)
※上記は、5デバイスライセンス付き価格です。

■ 追加 5デバイスライセンス **30,000円** (消費税別)
■ 追加 10デバイスライセンス **55,000円** (消費税別)

※ Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Excel、SQL Serverは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ Pentium、Xeonは、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※ Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※その他、記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。※このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。※製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。※詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売 担当者にご確認ください。

●このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売 担当者におたずねください。

■上記の詳しい内容につきましては、販売担当者にお確かめください。弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。この印刷物に掲載の全商品の価格には、消費税は含まれておりません。ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承願います。

RICOH
imagine. change.

株式会社リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/software/elm/>

●お問い合わせ・ご用命は・・・

Ricoh
Production
Printing

このカタログはRICOH Pro C901で印刷しています。

このカタログの記載内容は、2013年4月現在のものです。

0901S-1304<34131542>3/P